

平成 29 年度 総合問題（第二部 商経学科）解答例

問 1 (30 点)

【解答例】

ア消費者 イ客観的 ウ無限・多義的

問 2 (50 点)

【採点のポイント】

- ・一定の文章量があること
- ・資料 1, 2 を踏まえていること
- ・身近な製品を例にあげ、理由が説明されていること

【解答例】

「モノの文化的意味」の消費に対する理解が自明でない理由は、製品能力は供給者が製品にいかなる属性を与えたかで決まるが、製品属性の文化的意味は、供給者側が一方的に決められるわけではなく、消費者が決めるものだからである。すなわち、モノの文化的意味は客観的な性格のものではなく、消費者の主觀によって構成され、多義的で、消費者や消費するコンテクストに応じて、その意味が大きく変化するからである。例えば、マンガの価値は執筆時間、作品の長さ、使用したインク量、持ち運びのしやすさで決まらない。なぜなら、その消費者がそのマンガを面白いと思うか否かで決まるし、同じマンガを見ても消費者によってそのイメージが異なるからである。どこが面白いと感じるかは多様であろう。これは文化的意味が無限であるからである。

問 3 (50 点)

【採点のポイント】

- ・一定の文章量があること
- ・資料 1, 2 を踏まえていること
- ・機能的価値と情緒的価値の両面から特産品をアピールできていること

【解答例】

特産品名：大島紬の着物

提案：私は、特産品として大島紬の着物を取りあげたいと思う。機能的価値としては、一般的な着物の生地よりもきめ細かく織られているため、着心地の良さがある。また、絹 100% で作られており、軽くて暖かく、肌触りがしなやかである。次に情緒的価値としてあげるのは、大

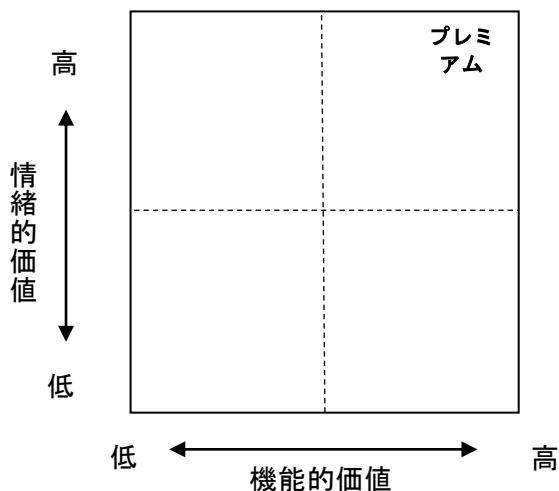
島紬に対するあこがれである。さまざまな製造工程で熟練した職人たちが一つ一つ魂をこめて手作業で行うことを知らせることにより、作り手に対する共感を消費者の情感に訴えかけることが可能だと考える。さらに大島紬の伝統を強調することにより、所有する喜びがさらに高まるはずである。こうした点をアピールすることで、大島紬に対する情緒的価値を高めることができると考える。

問4 (30点)

【採点のポイント】

- ・語群の中の用語や矢印を使用して説明できていること
- ・情緒的価値と機能的価値の双方が「高」の部分側に「プレミアム」を書いていること

【解答例】



*情緒的価値と機能的価値の位置は、逆でもかまわない。

問5 (20点)

ウ

問6 (20点)

エ